

<目標> 計画期間：～令和13年3月31日

「全国からパラスポーツを楽しむ人が集まるまち」を目指します！

- 清水区庵原地区内の各スポーツ施設を誰もが安心して利用できる施設に改修（ハード）。
- パラスポーツを支援する人材や団体を統括する組織化を支援し、誰もがスポーツを楽しめる環境を整備（ソフト）。
- 市民や民間事業者との共創により、スポーツが持つ力で社会的価値と経済的価値を結ぶ好循環を生み出す。

【庵原地区内のスポーツ施設利用者数：20,000人→36,000人、日本パラスポーツ協会公認指導者登録者数：54人→108人】

<PRポイント>

●静岡市はスポーツに最適な環境！

静岡市には、清水エスパルス(J1)やベルテックス静岡(B2)をはじめとする複数のプロスポーツチームがあり、市民がスポーツを「する」「みる」「ささえる」など、様々な形で楽しめる環境があります！

その中でも清水区庵原地区には、プロ野球球団の本拠地である「ちゅ～るスタジアム清水」をはじめ、宿泊施設を備えたナショナルトレーニングセンター、パラ優先施設IAIパラスポーツパークなど、多彩な施設が集積！

●地区全体でパラスポーツ対応施設を整備！

同地区の「交通アクセス」「既存施設」といった強みを活かし、各施設を面的に整備することで、

全国初となる“ユニバーサルスポーツ推進エリア”としてまちづくりを推進！

<現状・課題・総合的な取組体制>

■パラスポーツに取り組み
施設が不足している

■パラスポーツ統括団体の不在

■市民のパラスポーツに対する
関心不足

エリア内の施設整備



ちゅ～るスタジアム清水

清水ナショナルトレーニングセンター

障がいのある方が、優先的に利用できる屋内運動場を新設 (2026完成予定)

ユニバーサルスポーツの拠点及びプロフィットセンター化するための機能改修 (2025検討開始)

組織化と指導員増加



パラスポーツ統括団体の組織化

パラスポーツ指導員の増加

パラスポーツに取り組みたい人、パラアスリートを目指したい人等を支援する体制を構築

パラスポーツの指導や、市民の障がいに対する理解を向上するため、指導者を増員

イベントや大会の開催・誘致



ウォーキングフットボール大会

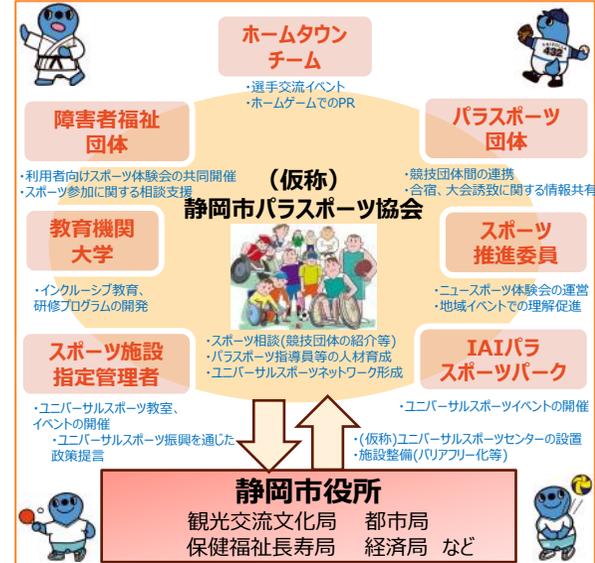
パラバドミントン国際大会

年齢、性別、障がいの有無に関わらず誰もが参加できるユニバーサルスポーツ大会・体験会の開催

国際大会・全国大会及び合宿を誘致し、選手による体験教室等を開催



<継続的な取組を確保できる体制（図）>



<セルフチェックシート>



静岡市を
ユニバーサルスポーツの聖地に！

スポーツと産業、健康、福祉、観光、教育を融合させた
地域活性化と共生社会の実現に繋げる。